

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市甲子園浜田町 計画	階数	地上5F
建設地	兵庫県西宮市	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	59 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年5月6日
敷地面積	854 m <sup>2</sup>	作成者	有限会社アーキプラン片岡宏直
建築面積	508 m <sup>2</sup>	確認日	2022年5月6日
延床面積	2,063 m <sup>2</sup>	確認者	有限会社アーキプラン片岡宏直



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 自然光と自然換気を十分取り込めるよう開口部を計画。居住空間の断熱性能を確保し、省エネ機器の採用により、環境負荷の低減を図るとともに、快適な室内環境の確保と建物の維持管理に配慮した計画としている。	<b>その他</b> 特に無し	
<b>Q1 室内環境</b> 開口部は、採光と自然換気が十分確保できる大きさとし、快適な居住環境となるように配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> 耐用年数の長い配管材料を採用し維持管理の配慮に努めたほか、将来のプラン変更等に対応できるように階高を高く設定した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> 居住空間の断熱性能を確保し、LED照明を採用し、建物の省エネルギー化に配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 省資源化に配慮し、躯体及び躯体以外にはリサイクル材を採用したほか、断熱材にはODP及びGWPが低いものを使用した。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> を低く抑えることにより、長期にわたり環境負荷を軽減し、地球温暖化の防止に付与できる建物となるように配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される